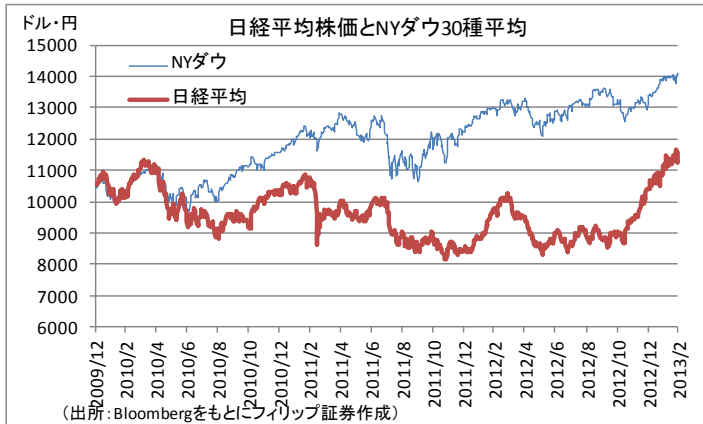


リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線 244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年3月4日号

Report type:ウィークリーストラテジー

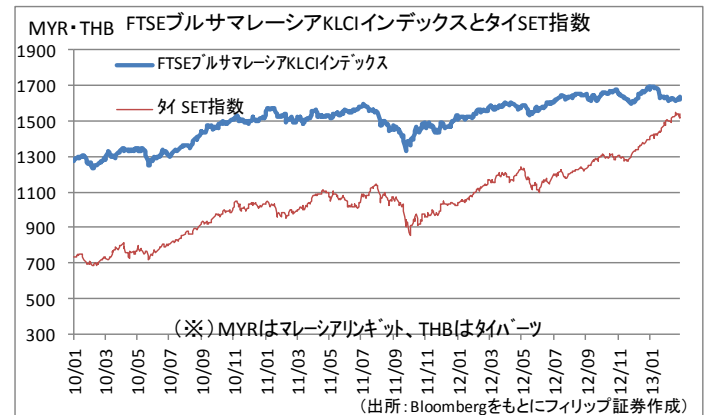
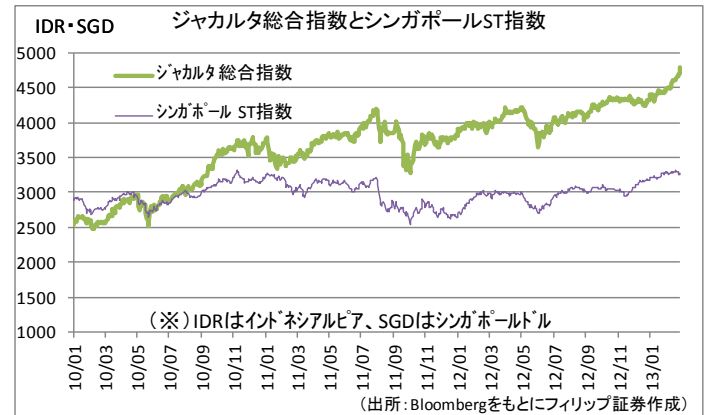


■相場見通し:テーマ株、出遅れ有望セクターに注目

➤ 週明けにイタリア発の欧州債務懸念が再燃。イタリアの総選挙で、想定外に反緊縮派のベルルスコーニ前首相率いる中道右派連合が躍進。これまでの緊縮財政や構造改革路線の継続に黄色信号が灯ることとなった。1月には4%台前半に落ち着いていたイタリア10年国債利回りは、2/26、4.897%に上昇(債券単価は下落)。金融市場の火種を残す格好となっている。ただ、中道右派は中道左派への歩み寄りを示しており、同利回りは足元、4.7%台に低下。一時的に、世界の株高基調に冷や水を浴びせる格好となり、今後注視する必要はありそうだが、ECBによる無期限の資金供給などが下支えとなり、大きな火種になる可能性は小さいと考える。

➤ 世界的に株式市場は、高値達成感とイベントの端境期もあり、やや膠着感も見られるが、テーマは豊富。日本株は出遅れセクターのローテーションも進んでいる。テーマとしては、引き続き TPP 関連であり、中国のコメ、トウモロコシ、小麦の輸入急増などから農業関連・・・**井関農機(6310)**。7月の参議院選挙に向けたネット選挙関連・・・**マクロミル(3730)**、**パイブドビッツ(3831)**。臨床試験が秋にも始まるiPS細胞関連・・・**新日本科学(2395)**、**タカラバイオ(4974)**、**ニッピ(7932)**。政府が2018年度までに生産技術を開発するとしてメタンハイドレート関連など・・・**三井海洋掘削(1606)**、**石油資源開発(1662)**、**三井造船(7003)**等が挙げられよう。また、出遅れ有望セクターとして、不動産・・・**三井不動産(8801)**、**三菱地所(8802)**、小売・・・**セブン&アイHD(3382)**、**イオン(8267)**、建設・・・**大成建設(1801)**、**鹿島(1812)**等にも注目したい。

➤ 3/4号では、**ジェイアイエヌ(3046)**、**青山商事(8219)**、**日本証券取引所(8697)**、米国は、**ゼネラル・エレクトリック(GE)**、ASEAN は、**シーピーオール(CPALL TB)**、**バンコク・デュシット・メディカル・サービス(BGH TB)**をピックアップした。



■来週の予定

●日本銀行の次期総裁として政府が人事案を出した黒田東彦アジア開発銀行(ADB)総裁、同じく副総裁として案が出された岩田規久男学習院大学教授と中曽宏日銀理事について、衆参両院の議院運営委員会が週内に所信を聴取する。

●4日:HSBCホールディングスが決算を発表する。

●5日:10年国債の価格競争入札がある。中国で全国人民代表大会(全人代、国会に相当)が開幕する。

●6日:米地区連銀経済報告(ページブック)が公表される。

●7日:日本銀行が金融政策決定会合の結果を公表する。欧州中央銀行(ECB)が金融政策を発表する。FRBが金融機関のストレステスト(健全性審査)の結果を公表する。

●8日:10-12月の国内総生産(GDP)改定値が発表される。1月の国際収支が発表される。2月の米雇用統計が発表される。

(Bloombergより引用)

■先進国トップパフォーマーの日本

世界が日本の政治、経済動向に注目している。2/22の安倍総理とオバマ大統領による初の日米首脳会談では、金融緩和と財政出動、成長戦略を3本柱とする日本の経済政策・「アベノミクス」についてオバマ大統領から理解を取り付けた模様。また、バーナンキFRB議長は、2/26の米議会上院銀行委員会で、日本の金融政策支持を表明。日本のデフレ解消は喫緊の課題で緩和方針の支持を表明した。米国は、日本経済の再生の恩恵を最も大きく受ける国の一つであり、利害は一致。ボトルネックであった住宅市場も回復基調の米国は、強いドル政策を言明しており、中長期的なドル高・円安基調は続き、日本の株高基調は続く。

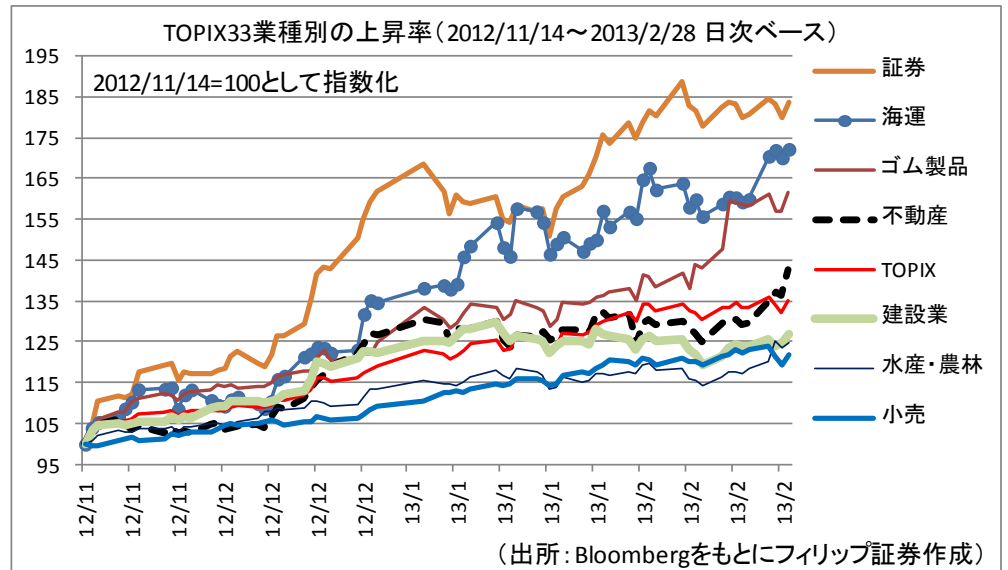
	2013年3月4日 現在		株価騰落率(%)		予想PER(倍)		配当利回り(%)	
	昨年来	年初来	今期	来期	前期実績	今期予想		
NYダウ工業株30種	15.64	9.20	12.60	11.56	2.50	2.64		
S&P 500種	21.28	8.75	13.77	12.36	2.15	2.26		
ナスダック 総合指数	22.14	7.49	16.46	13.88	1.52	1.49		
S&P トロント総合指数	6.29	3.18	13.84	12.23	2.96	3.12		
メキシコホルサ指数	18.32	0.34	15.69	14.37	1.32	1.55		
ブラジルホベスバ指数	-0.45	-7.31	11.49	9.48	4.66	3.42		
ユーロ・ストックス50指数	13.09	-0.27	10.88	9.73	4.54	4.39		
FTSE100指数	13.88	7.09	11.63	10.56	3.71	3.93		
フランス CAC40指数	17.40	2.47	11.22	10.09	3.79	4.09		
ドイツ DAX指数	30.40	1.04	11.41	10.07	3.35	3.44		
スペイン IBEX35指数	-3.74	1.42	11.59	9.93	6.45	6.03		
イタリア FTSE MIB指数	3.00	-4.49	10.58	8.70	3.47	4.04		
アムステルダム AEX指数	8.68	-0.71	11.44	10.20	4.66	3.24		
スイス SMI指数	27.87	11.26	14.47	12.98	2.95	3.33		
日経平均株価	37.81	12.09	22.33	17.73	1.74	1.77		
シンガポール ST指数	22.43	1.51	14.68	13.43	2.86	2.99		
FTSEブルサマレーシアKLCIインデックス	6.88	-2.70	14.72	13.51	3.59	3.62		
タイ SET指数	50.27	10.69	14.19	12.54	2.64	3.18		
ジャカルタ 総合指数	24.58	10.30	15.27	12.96	1.90	2.04		
フィリピン 総合指数	51.82	14.19	19.06	17.11	1.99	2.17		
香港 ハンセン指数	22.26	-0.57	10.92	9.94	3.11	3.48		
中国 上海総合指数	3.36	1.80	9.71	8.50	2.50	3.01		
ムンバイ SENSEX30種	22.15	-2.92	15.18	13.22	1.56	1.68		

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

■出遅れの有望セクターに注目

TOPIX33 業種のうち、野田元首相の「解散」発言にいち早く反応し大きく上昇したセクターは、証券、海運、ゴム製品のほか、輸送用機器、鉄鋼。一方で、インフレ見通しや消費増税前の駆け込み需要、TPPへの参加見通し、震災復興需要本格化などから、有望セクターと見られる、不動産、建設、水産・農林、小売などは未だ上昇率が乏しい。ただ、足元、不動産セクターが急上昇しているように、徐々にセクターローテーションが進展。特に、最も出遅れ感の強い小売の多くは、決算期が、いわゆる「にっばち」(2月決算、8月中間期)であり、多くの3月期決算企業を前に、業績修正発表などが想定され、注目が集まる時期を迎えそうだ。

【TOPIX33 業種別上昇率トップ3と有望ながら出遅れの4セクター】



(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

■好配当銘柄に注目

3月の決算を控え、好配当銘柄に注目したい。右図表は、日経225採用銘柄を実績配当利回りの高い順にスクリーニングを行ったものである。今3月期末の配当は、業績動向に応じて決定されるため、各社の業績動向と会社予想の配当額等をチェックする必要があるが、例年のこの時期は配当取りを狙った株価上昇局面も見られるため、参考にして頂きたい。

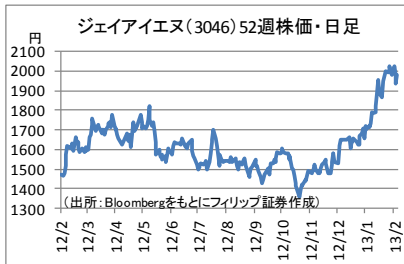
【2013/3 期決算企業(日経225採用銘柄)の好配当銘柄(3/4 現在)】

銘柄コード	会社名	予想配当利回り(%)	予想1株配当(円)	株価(3/4)(円)	銘柄コード	会社名	予想配当利回り(%)	予想1株配当(円)	株価(3/4)(円)
9502	中部電力	4.30	50	1,163	8031	三井物産	3.18	43	1,353
9437	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	4.16	6,000	144,400	8630	NKSJホールディングス	2.95	60	2,034
4911	資生堂	4.10	50	1,220	8411	みずほフィナンシャルG	2.91	6	206
8053	住友商事	3.92	45	1,148	7911	凸版印刷	2.88	18	624
7912	大日本印刷	3.79	32	845	7752	リコー	2.85	29	1,016
9432	NTT	3.75	160	4,270	3405	クラレ	2.83	36	1,270
8001	伊藤忠商事	3.72	40	1,075	4183	三井化学	2.82	6	213
4502	武田薬品工業	3.65	180	4,935	4061	電気化学工業	2.80	10	357
5214	日本電気硝子	3.64	16	440	8058	三菱商事	2.78	50	1,800
4523	エーザイ	3.58	150	4,190	3861	王子ホールディングス	2.77	10	361
4568	第一三共	3.57	60	1,683	8725	MS&ADインシュアランスG・HD	2.76	54	1,953
8002	丸紅	3.54	24	678	8308	りそなホールディングス	2.70	12	445

(※)抜粋した企業は、日経225採用銘柄で、3月決算銘柄。1株配当は2013/3通期ベースの会社予想の1株当たり配当。予想配当利回りは、予想1株配当÷株価(3/4)で算出。配当は発行会社による3/4時点での予想であり、今後、配当金額の変更の可能性もある。このため、上記配当利回りは確定したものではありません。

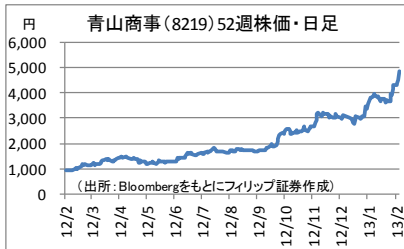
(出所: Bloomberg、会社公表データをもとにフィリップ証券作成)

■銘柄ピックアップ



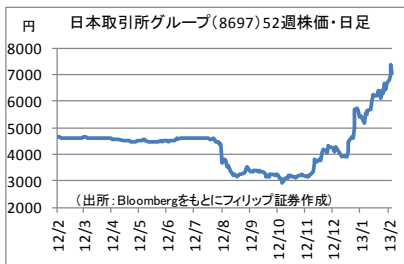
◇ ジェイアイエヌ(3046)

- ・メガネ販売会社。機能性とかけ心地へのこだわり、洗練されたデザイン、最新テクノロジーを迫及し、最高品質のメガネを市場最低・最適価格で提供する。
- ・2013/8期 Q1(9-11月)売上高は前年同期比85.3%増、経常利益は同7.6倍。足元、花粉症対策用メガネがほぼ完売。今年の花粉飛散量は例年の5-6倍の予想。
- ・ジンス業態の1月の既存店売上高は前年同月比50.3%増、全店で同87.7増となり、9月からの累計では既存店が前年同期比52.0%増、全店が同89.6%増。2012/8中間期は売上高が同70.1%増の会社計画であるため、業績上振の公算は大きい。



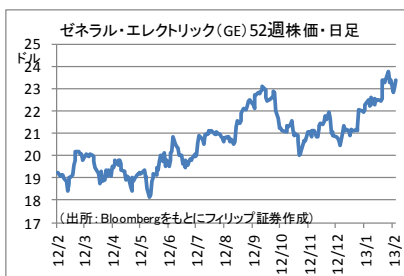
◇ 青山商事(8219)

- ・スーツやフォーマル服など製造・販売を行う。紳士服チェーン最大手で「洋服の青山」をチェーン展開。男性向けのほか、女性用リクルートスーツにも力を入れている。
- ・2013/3期 Q3(4-12月)の売上高は前年同期比5.7%増、純利益は同80.6%増。スーツ事業の既存店売上高は同101.6%。1月までの既存店合計の累計は1.6%増。
- ・同社は、大丸札幌店・心斎橋店などターミナル駅前など好立地の百貨店への出店を加速する。出店戦略の転換が期待され、今後の株価動向が注目される。



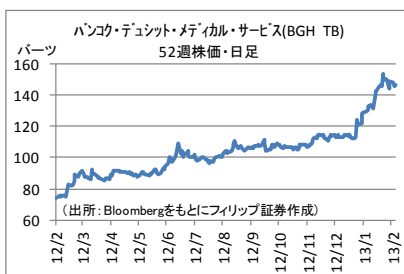
◇ 日本証券取引所(8697)

- ・2013/1月に東京証券取引所と大阪証券取引所の合併による統合持株会社。
- ・2013/3期 Q3(4-12月)営業収益は459.4億円、経常利益は127億円、純利益は73.1億円。2013年度の予想営業収益は675億円、純利益は95億円を見込む。
- ・世界の GDP(名目、2011年 IMF)に占める日本の割合は8.4%の一方、株式時価総額(東証+JASDAQ)は6.4%に留まる。金融庁によれば、2013年1月の東証・大証経営統合による同社設立は、アジア No.1の取引所実現に向けた取り組み推進の途上であるとのこと。総合的な取引所の中核として、今後の株価動向が注目される。



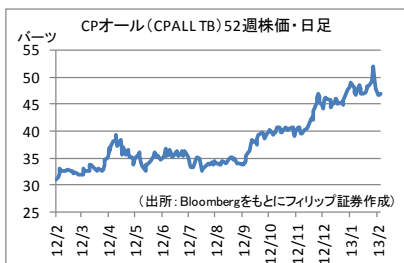
◇ ゼネラル・エレクトリック(GE)

- ・世界100カ国以上に展開する大手コングロマリット。航空機エンジン、発電所、水処理、家庭用品から医療機器、金融、産業用製品まで手掛ける。
- ・2012年 Q4(10-12月)売上高は前年同期比3%増、純利益は8%増。工業部門が全ての分野で増益となり、利益が市場予想を上回った。
- ・1/24、東芝とシェールガスを使った火力発電設備の開発・販売での提携を決定。日本では原発の停止、米国では廃炉、アジアでは経済成長により低価格なガス火力発電に需要がシフトすると見込まれ、今後の株価動向に期待。



◇ バンコク・ドゥシット・メディカル・サービス(BGH TB)

- ・売上高、時価総額でタイ最大の民間病院運営会社で、世界では第4位。タイ29カ所、カンボジアでは2カ所で病院を運営。2015年までにはミャンマー進出を計画。
- ・2/28発表の2012/12期Q4(10-12月)売上高は前年同期比21%増、純利益は同58%増。通期(1-12月)では純利益は前年同期比81%増となった。外来および入院患者の増加が寄与した。
- ・国内からの患者は同17%増、海外からの患者は同41%増となった。国内および海外の患者の割合は75:25(Q4)。同社は医師・看護師が英語を話せる人材を有することから、医療観光ハブとして更なる需要が期待され、株価上昇と後押しとなる。



◇ CPオール(CPALL TB)

- ・タイ国内でセブンイレブンをチェーン展開。2012/12期は546店出店し、期末店舗数は6,822店、2013年中に7,000店、今後5、6年で10,000店を目指している。
- ・2/20に発表された2012/12期Q4(10-12月)売上高は前年同期比34%増、純利益は同75%増。Q4の平均日販は97,788バーツ(約30.5万円)と大幅増となった。
- ・通期既存店売上高は前期比13%増(前期は同4.8%増)。コーヒー&ベーカリー、コスメなどのコーナーを設け、差別化を図っている。景気拡大、賃金上昇の中、業績拡大余地は大きく、モメンタム良好な株価の上昇トレンドが見込まれ、注目される。

■ピックアップ銘柄 株価パフォーマンス一覧

銘柄	基準日	基準日	高値	高値日	騰落率	2013/2/28	騰落率
		株価				終値	
TOPIX	2012/8/27	761.73	981.80	2013/2/25	28.9%	975.66	28.1%
ジャカルタ総合指数	2012/8/27	4145.39	4801.66	2013/3/1	15.8%	4,779.97	15.3%
シンガポール ST指数	2012/8/27	3,054.70	3,319.19	2013/2/4	8.7%	3,271.87	7.1%
FTSEブルサマレーシアKLCIインデックス	2012/8/27	1,648.92	1,699.68	2013/1/4	3.1%	1,633.96	-0.9%
タイ SET指数	2012/8/27	1,240.47	1,547.33	2013/2/20	24.7%	1,527.39	23.1%
S&P 500種	2012/8/27	1,411.13	1,530.94	2013/2/19	8.5%	1,515.99	7.4%
ナスダック総合指数	2012/8/27	3,083.62	3,213.59	2013/2/19	4.2%	3,162.26	2.6%
日本(円)							
1812 鹿島	2012/11/19	235	299	2013/1/11	27.2%	274	16.6%
1976 明星工業	2012/10/29	253	406	2013/2/25	60.5%	382	51.0%
2395 新日本科学	2013/02/18	440	1042	2013/2/27	136.8%	858	95.0%
2413 エムスリー	2012/11/05	155,000	168,000	2013/2/19	8.4%	159,600	3.0%
3231 野村不動産ホールディングス	2012/10/01	1,365	1,735	2013/3/1	27.1%	1,665	22.0%
3632 グリー	2012/12/17	1,403	1,488	2013/1/21	6.1%	1,128	-19.6%
3730 マクロミル	2013/02/25	1,025	1,040	2013/3/1	1.5%	1,015	-1.0%
3857 ラック	2012/10/15	319	490	2013/2/21	53.6%	464	45.5%
4704 トレンドマイクロ	2013/02/25	2,700	2,730	2013/2/25	1.1%	2,620	-3.0%
4819 デジタルガレージ	2012/10/01	137,000	246,000	2013/3/1	79.6%	243,000	77.4%
5020 JX ホールディングス	2013/02/18	532	570	2013/2/25	7.1%	566	6.4%
5269 日本コンクリート工業	2012/10/09	245	347	2013/1/10	41.6%	304	24.1%
5401 新日鐵住金	2012/12/03	190	281	2013/2/6	47.9%	251	32.1%
5911 横河ブリッジホールディングス	2012/12/17	690	887	2013/2/1	28.6%	799	15.8%
6064 アクトコール	2012/10/09	1,903	2,130	2012/10/30	11.9%	1,730	-9.1%
6988 日東電工	2013/02/04	5,410	5,830	2013/2/7	7.8%	5,450	0.7%
7203 トヨタ	2012/12/10	3,540	5,050	2013/2/12	42.7%	4,765	34.6%
7267 ホンダ	2012/10/15	2,348	3,620	2013/2/12	54.2%	3,455	47.1%
7459 メディパルホールディングス	2012/10/29	1,003	1,183	2013/2/20	17.9%	1,198	19.4%
7974 任天堂	2012/09/24	9,780	11,120	2012/10/5	13.7%	8,960	-8.4%
8058 三菱商事	2013/01/15	1,798	1,978	2013/2/7	10.0%	1,839	2.3%
8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	2012/12/03	380	548	2013/2/12	44.2%	513	35.0%
8473 SBIホールディングス	2012/11/12	570	833	2013/2/7	46.1%	736	29.1%
8595 ジャフコ	2012/12/10	2,270	3,270	2013/1/30	44.1%	3,145	38.5%
8604 野村ホールディングス	2013/01/21	487	564	2013/2/13	15.8%	532	9.2%
8609 岡三証券グループ	2013/02/04	594	741	2013/2/12	24.7%	721	21.4%
8801 三井不動産	2013/02/12	2,149	2,410	2013/3/1	12.1%	2,358	9.7%
8802 三菱地所	2012/12/25	1,953	2,403	2013/3/1	23.0%	2,310	18.3%
インドネシア(IDR)							
ASII アストラ・インターナショナル	2012/08/27	7,100	8,300	2012/10/5	16.9%	7,950	12.0%
BBCA バンク セントラル・アジア	2012/09/18	7,950	11,300	2013/2/25	42.1%	10,800	35.8%
BMRI バンク マンディリ	2012/11/12	8,600	10,150	2013/2/28	18.0%	10,150	18.0%
シンガポール(SGD)							
CD コンフォートデルグロ	2012/09/18	1,660	1,950	2013/2/20	17.5%	1,895	14.2%
KEP ケッペル	2012/10/01	11,430	11,740	2013/2/20	2.7%	11,600	1.5%
YOMA ヨマ・ストラテジック・ホールディングス	2012/10/09	0,555	0,925	2013/1/31	66.7%	0,860	55.0%
マレーシア(MYR)							
AXIATA アシアタ・グループ	2012/08/27	5.99	6.87	2013/1/4	14.7%	6.41	7.0%
DIGI デジ・ドット・コム	2012/09/24	4.90	5.56	2012/10/24	13.5%	4.56	-6.9%
MAY マラヤン・バンキング	2012/09/06	9.15	9.56	2012/9/18	4.5%	9.14	-0.1%

(Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

銘柄	基準日	基準日	高値	高値日	騰落率	2013/2/28	騰落率
		株価				終値	
タイ(THB)							
BBL バンコク銀行	2012/11/05	179.00	229.00	2013/2/22	27.9%	218.00	21.8%
BECL バンコク・エクスプレスウェイ	2012/12/17	32.50	47.00	2013/2/6	44.6%	42.25	30.0%
BGH バンコク・ドゥシット・メディカル・サービス	2012/12/10	115.00	153.50	2013/2/14	33.5%	146.50	27.4%
CPF チャルーン・ポーカパン・フーズ	2012/12/17	34.25	36.75	2013/1/30	7.3%	33.00	-3.6%
CPALL シーピーオール	2012/10/09	38.50	52.00	2013/2/20	35.1%	46.75	21.4%
RATCH ラチャブリ・エレクシティ・ジェネレーティング・ホールディング	2012/11/26	55.00	64.50	2013/1/8	17.3%	62.75	14.1%
SC SCアセット	2012/12/10	23.80	35.00	2013/2/26	47.1%	34.00	42.9%
SCC サイアム・セメント	2012/09/06	330.00	488.00	2013/2/22	47.9%	458.00	38.8%
米国(USD)							
AAPL アップル	2012/08/27	679.99	705.07	2012/9/21	3.7%	444.57	-34.6%
AMZN アマゾン・ドット・コム	2012/11/12	226.59	284.72	2013/1/25	25.7%	263.25	16.2%
DIS ザ・ウォルト・ディズニー	2013/02/12	54.77	55.95	2013/2/19	2.2%	54.48	-0.5%
FB フェイスブック	2012/08/27	19.49	32.50	2013/1/28	66.8%	26.87	37.9%
GE ゼネラル・エレクトリック	2013/02/25	23.50	23.50	2013/2/25	0.0%	23.22	-1.2%
GOOG グーグル	2013/01/28	751.76	808.97	2013/2/20	7.6%	799.78	6.4%
PFE ファイザー	2012/10/01	24.80	27.84	2013/1/29	12.3%	27.41	10.5%
SLB シュルンベルジェ	2013/02/19	80.09	80.55	2013/2/19	0.6%	77.90	-2.7%
TIF ティファニー	2012/09/04	61.73	67.50	2013/2/28	9.3%	66.66	8.0%

(Bloomberg をもとにフィリップ証券作成)



金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第127号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

【留意事項】

- 上場有価証券等のお取引の際は各商品に所定の手数料等(国内株式の場合は約定代金に対して上限 1.2075%(消費税込み)(ただし、最低手数料 2,100 円(消費税込み))、外国取引の場合は円換算後の現地清算金額(現地における約定代金に、買いの場合は現地諸費用を加算した額、売りの場合は現地諸費用を減算した額を、当社が定める適用為替レートにより円に換算した金額をいいます。)の最大 1.05%(消費税込み)(ただし、3,150 円に満たない場合は 3,150 円)の委託手数料等)をご負担いただきます。
- 上場有価証券等は、株式相場、金利水準等の変動による市場リスク、発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合の信用リスク、外国証券である場合には為替変動リスク等により損失が生じるおそれがあります。また新株予約権等が付された金融商品については、これらの権利を行使できる期間の制限等があります。
- 国内金融商品取引所もしくは店頭市場への上場が行われず、また国内において公募、売出しが行われていない 外国 株式等については、我が国の金融商品取引法に基づいた発行者による企業内容の開示は行われていません。
- 金融商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、お取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書又はお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- この資料は、フィリップ証券株式会社(以下、「フィリップ証券」といいます。)が作成したものです。
- 実際の投資にあたっては、お客様ご自身の責任と判断においてお願いいたします。
- この資料に記載する情報は、フィリップ証券の内部で作成したか、フィリップ証券が正確且つ信頼しうると判断した情報源から入手しておりますが、その正確性又は完全性を保証したものではありません。当該情報は作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。この資料に記載する内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- この資料を入手された方は、フィリップ証券の事前の同意なく、全体または一部を複製したり、他に配布したりしないようお願いいたします。

店頭